

# 社会福祉協議会だより

No.32

発行 平成 29 年 12 月 寺尾第二地区 社会福祉協議会 会長 宮野 昌夫

10月7日(土)、寺尾地区センター体育室に於いて、福祉保健講座第二講「老いも若きも健康づくり」が開催されました。朝まで荒天でしたが、開催時には雨も上がり、173名の方にご参加いただきました。“老いも若きも…”の名の通り、幼稚園のお子さまから90代のご高齢者まで、幅広い年齢の方が集い、健康づくり講座、チアダンスの演技、全員でのダンスレッスン等で有意義なひと時を過ごしました。



## 福祉保健講座第二講



# 老いも若きも健康づくり



❀柳谷保健師❀

- ・入浴時のヒートショック防止について  
寒くなる時期、急な温度変化による突然死が増えるため、入浴時には「夕食前・日没後の入浴」「1人での入浴は控える」等の注意事項についてお話していただきました。
- ・ひざひざワックン体操  
ひざ痛予防の体操を、イスを使って体験しました。

♪ハッピースター♪



♪東高校チアダンス部♪



チアダンス部の生徒さんのご指導で、チアダンスに挑戦しました。ポンポンを耳に、ミッキーポーズもバッチリと決まりました。



お帰りには、ささやかですが、お土産としてパンとお茶をお持ち帰りいただきました。

いきなり声を  
掛けるのは  
ハードルが高いな…

怪しい人と  
思われたら  
どうしよう…

## 「声かけ応援隊」 缶バッジ作製の 取り組み

缶バッジを作ったら  
どうかしら？

缶バッジがあれば  
声かけしやすいな!!

### 小さなつぶやきを 大きな一歩に！

昨年の11月、「あいねっと」第3期計画の実現を目指すグループワークがありました。その中で、目標Iに掲げた“自分から積極的に挨拶する”について考えるグループで、「挨拶をするのも、いきなり声をかけるのは、ハードルが高い」「世情として、知らない方に声をかけると、怪しい人ではと疑われそうで・・・」という意見が多く出されました。そこに、「声かけの活動に取り組んでいる証となる、缶バッジを作るのがよいのでは？」との意見が出され、そこで、その活動を寺尾第二地区社協が推進母体となり、新規事業として取り組んでいくことになりました。さらに、デザインも公募し、それも周知のツールにしていくことになったのです。

#### 缶バッジ完成までの流れ

- 2月 あいねっと地区懇談会《原案の確認》
- 4月 寺尾第二地区社協 役員会・企画委員会
- 5月 寺尾第二地区社協 理事会・総会
- 6月 缶バッジデザイン公募開始  
《小・中学校・ケアプラザにも協力依頼》
- 7月 応募作品の回収 選定委員会  
《デザイン、大きさ、製作場所決定》
- 8月 製作《「工房金魚」へ依頼》
- 9月 表彰式・懇話会

デザインの公募には、馬場小学校や上の宮中学校の校長先生、馬場地域ケアプラザの所長さんのご理解を得て、ポスターの掲示や作品の回収まで、ご協力頂きました。また、町会長さん自ら応募くださるなど、多くのデザインが集まりました。そして、応募作品の中から、3作品が採用されました。バッジの製作は、障がい者就労支援施設「工房金魚」さんに依頼しました。

“缶バッジを作っでは”という小さな声が挙がって  
から、1年も経たない9月には、完成をみるに至りま  
した。しかし、缶バッジを作製することが目的ではあ  
りません。缶バッジを多くの方に知って頂き、着用し  
ての声かけ運動から、住みやすい街づくりに向けて  
の第一歩にしていきたいと考えています。  
皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



選定委員会



懇話会

# 次世代につなぐ…

今回の取り組みで、次世代を担う、お子さん世代の方々が、多く応募してくださいました。その中で、デザインが採用されたお二人に ①公募を知ったきっかけは？ ②地域との関わりと今後の希望を伺い、③ご家族のお話を紹介します。

北寺尾町内会（馬場小学校6年）  
齊藤 美和さん



- ①小学校で公募の用紙を配られました。
- ②とても良い街だと思います。おまつりにも参加しています。もっと声をかけあっていけばいいと思います。
- ③こちらに越してきて、ご近所の方に色々とお助けいただきました。その感謝の気持ちを絵の好きな娘がデザインに込めてくれたと思います。今後はお手伝いできるようなれればと思います。



馬場町自治会  
大木 有希乃さん



- ①ポスターでみました。将来そのような仕事に就きたい希望があるので。
- ②今後はもっと地域に関わっていきたいです。
- ③家族でアイデアを出し合って、デザインにも取り組みました。バックの色は、熱量を表しています。声を掛け合って、安全安心な街、みんなが輝く街にできたらと思います。



北寺尾町内会では…

缶バッチ作製は、種を蒔いたことに過ぎません。これから水をやり栄養を与えていい花をさかせましょう！  
宮野会長より



馬場地域ケアプラザでは…

## 地域での取り組み



花を咲かせましょう！



“あいねっと”懇話会では…



民生委員児童委員協議会では…

## 寺尾第二地区社会福祉協議会って?!

寺尾第二地区連合会は、馬場町、馬場第一、馬場町第二、馬場西部、馬場町南部、北寺尾、上ノ宮、荒立の8つの自治会・町内会で構成されています。

地区の社会福祉協議会は、自治会・町内会の会長さんはじめとし、民生委員児童委員、婦人部、保健活動推進委員、スポーツ推進委員、青少年指導員、地域の学校や公的施設、ボランティア、また、住民ひとりひとりで成り立っています。理事会は、自治会・町内会の会長、民生委員児童委員や各委員の代表者、地域の学校代表者などで構成されています。

# 生き生きお食事会



寺尾第二地区では、3グループで年6回、お一人暮らし高齢者を対象に「生き生きお食事会」を開催しております。毎回、季節感があり、栄養バランス良い食材に心掛けて献立を考えます。今回は、雨模様の足元が悪い中での開催となりましたが、心を込めた手料理と華やかな舞踊で楽しんでいただきました。



## 献立

- 焼売
- 袋煮
- 胡麻和え
- 浅漬け
- さつまいものレモン煮
- 味噌汁
- ゆかりご飯
- フルーツヨーグルト

秋のお花で  
おもてなし…



館長さん・会長さん



荒立自治会

馬場第一町内会

馬場町自治会

## せせらぎ祭り (旧：福祉バザー)のお知らせ

寺尾第二地区社会福祉協議会では、地域福祉充実のため、さまざまな事業を展開しています。

(福祉保健講座、生き生きお食事会、子育て支援事業、高齢者サロン、大運動会の共催など)  
40年にわたり、みなさまのご理解、ご協力を得て福祉バザーを開催し、その収益を自主財源として、さまざまな事業に活用してきました。本年度から、「せせらぎ祭り」と名前を変え、新たな展開を迎えていきたいと思っております。引き続き、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

日時 平成30年3月25日(日) 10:00~13:00

場所 馬場地域ケアプラザ 2F 多目的ホール

内容 手づくり品、野菜、鉢物、食品、日用品の販売、飲食コーナーあり

\*詳しくは、掲示板のポスター、回覧板をご覧ください。



広報担当



松下 康子